

朝

来市のごみの分別状況はともきれいです。

これも、市民の皆さんの分別への意識の高さと、協力の賜物だと大変ありがたく思っています。また、市内の小学生が環境学習の一環として、施設の見学を行っており、子どもたちにもごみの分別の大切さについて考えていただいています。

しかし、一方では、プラ製容器包装や紙製容器包装の分別収集を行っている中から



吉成 勝 所長
クリーンセンター山陽事業所

注射針や割れたガラスが混入されているようなケースが見受けられます。

そのような危険物が混ざっている、ごみの資源化に支障をきたすだけでなく、収集を担当する職員にも危険が及びます。

より一層の分別へのご協力をよろしくお願いします！



プラ製容器包装として出された医療系ごみ

紙パック容器の回収

はじめました



これまで紙パック容器(牛乳パックや酒パックなど)については集団回収や店頭回収をお願いしていましたが、紙製容器包装ごみとしても出せるようになりました。

中をよく洗って、各地区の回収箱に出してください。

不法投棄の現状

市は不法投棄の撲滅のため、シルバー人材センターに業務を委託し、「不法投棄の監視パトロール」を毎日実施しています。市内全域を巡回し、特に不法投棄が多い場所は重点的にパトロールしています。

残念なことに、朝来市では毎日のように不法投棄ごみが発見されています。

空き缶やペットボトルといった小さなポイ捨てごみのほか、テレビや自転車など家庭から出されたものや、がれきやトタン板など、業者などから出された不法投棄ごみも見受けられます。

発見されたごみは、市民のみなさんの税金(平成22年度は約8百万円)により回収作業を行い、年間約15トンの不法投棄ごみを処理しています。

■不法投棄ごみが多い場所

- ・人通りの少ないところ
- ・車から捨てて逃げやすいところ
- ・不法投棄防止看板が設置されているところ(看板を壊して、不法投棄が行われている悪質なケースもあります)

不要テレビの正しい処分を

地デジ化により、不要になったテレビが多く出ることが予測されます。

全国的に見ても不要になったテレビの不法投棄が後を絶たないとの報道がされ、クリーンセンターにも廃棄方法の問い合わせが増えています。

テレビは家電リサイクル法によって、廃棄方法が定められており、クリーンセンターで処理することができます。捨てる場合は、テレビの購入業者や販売業者に引き取ってもらうってください。

下流域にまで不法投棄ごみが…

河川などに不法投棄されたごみは、大雨による水位の上昇により、下流域に流されてしまいます。流れ着いた下流域の自治体では、多額の予算を投入し、回収・処理作業を行っています。

岡山川はみんなの共有財産。を合言葉に、一人ひとりが川を守る意識を持ち、川を汚さないように注意しましょう。